

「環境にっこう」のページでは、日光市の環境に関するお知らせや情報を発信していきます。

くわしくは 環境課

☎0288-21-5152(「COOL CHOICE」について)

☎0288-21-5138(廃プラスチック問題について)

考えてみよう！「COOL CHOICE」



●「COOL CHOICE」とは…

地球温暖化が進む状況から地球を守るために、私たちが「賢い選択」をすることです。

市は、令和2年度、市内の小中学生に「COOL CHOICE」のアイデアを募集し、たくさんのアイデアをいただきました。ありがとうございました。今回はその一部を紹介します(応募のあったアイデアは、市ホームページに掲載しています)。これから「COOL CHOICE」につながる取り組みを行っていきましょう！



COOL CHOICE ① 電気の使い方を工夫して…

- 部屋の電気の使用を減らすため、外で遊んだり、図書館で過ごしたりする
- 体を動かして、体を温かくする
- 冬に、飲み物などを冷蔵庫ではなく、ベランダの太陽の当たらない場所に置く



COOL CHOICE ② ごみの減らし方を考えて…

- 買い物ではエコバッグを使う
- ごみを分別して捨てる
- 無駄なものを買わない
- リサイクルされたものを使う

4月1日～9月30日は、光化学スモッグ対策期間です

○光化学スモッグは、気温が高く、風の弱い夏の日中に発生しやすい大気汚染の一種です。主な症状は、目やのどの痛み、皮膚炎、頭痛、発熱、呼吸困難があります。

○注意喚起や注意報などが発令されたら、不要不急の外出を控えましょう。また、目やのどの刺激を感じたら、すぐに洗眼やうがいをして安静にしましょう。

「廃プラ(廃プラスチック)」問題ってなに？

私たちの身の回りには、ビニール袋や食品用トレイ、ペットボトルやボールペンなど、便利で快適なプラスチック製品があふれ、今や生活になくてはならないものがたくさんあります。

その一方で、川や海などにポイ捨てされた廃プラ製品が海に流れ込んで、深刻な海洋汚染を引き起こしており、また、マイクロプラスチック(微小なプラスチック粒子)を取り込んだ魚介類を食べることが人体に及ぼす影響などについて、世界中が関心を寄せています。

私たちの日々の暮らしの中で、適正なごみ分別やマイバック、マイストローの携行など、一人一人が環境に配慮した行動を心掛けることが、大切な地球を守ることに繋がります。皆さんで、できることから始めましょう！

表：廃プラスチック問題に配慮した行動例

廃プラスチックを減らすためにできること	ビニール袋	買い物にはマイバックを携行しましょう
廃プラスチックを正しく処分するためにすること	白色トレイ	指定公共施設に白色トレイ回収ボックスを配置しています
	ペットボトル	資源物(缶・ペットボトル)として排出
	その他のプラスチック	燃えるごみとして排出

※市クリーンセンターでは「サーマルリサイクル(熱回収)」という方式により、燃えるごみに含まれた廃プラを燃料に発電しており、施設の電力に再活用する他、余剰電力は売電しています